

平成 31 年度 春日東野幼稚園 学校関係者評価

平成 31 年 9 月 6 日実施

アンケート形式で学校関係者評価委員会（構成：保護者 12 名／理事 5 名／評議員 5 名）
 全員に配布、各設問（26 項目）を 5 段階評価にて回答、保護者 1 名を除き回収

評価の段階	
5	十分出来ている
4	↑ ↓
3	
2	
1	不十分である

	設 問	評 価 (5 点満点)
園運営に関する項目	1 園の特色がわかりやすく、広く関係者に伝わっている、伝える努力をしている	4.45
	2 園は危機管理や安全対策に充分取り組んでいる	4.60
	3 園は施設・設備等の教育環境の充実・整備に努めている	4.52
	4 園は保護者への情報発信に努めている	4.43
	5 園は清掃や整理整頓が行き届いている	4.71
	6 園は園・家庭間で連携がとれるよう努力をしている	4.67
	7 園は絵画・音楽・体育などの個性を育む活動を大切にしている	4.50
	8 園は異年齢の園児が交流できる時間を設けている	4.48
	9 園は園児の教育に自然を取り入れている	4.57
	10 園は遊びを通してルールを学んだり我慢したりする経験を積める工夫をしている	4.52
	11 園は保育に園児のしたいことや興味のあることを取り入れ、園児の関心を向上させている	4.26
	12 園は園児が意欲的・自主的に遊べるように努めている	4.31
職員に関する項目 担任に限らず、園全体の職員	13 職員は保育に熱心に取り組んでいる	4.48
	14 職員は保護者との信頼関係ができている	4.57
	15 職員は保護者からの電話や訪問時の対応を適切かつ丁寧に行っている	4.48
	16 職員は一人一人の園児に平等に接している	4.29
	17 職員は園児に対して、その場にふさわしい言葉遣いができている	4.35
	18 職員は園児同士の好ましい人間関係の構築に努めている	4.43
	19 職員は園児一人一人の特性を把握し、適切に指導している	4.45
	20 職員は園児の動き・視線の動きに気を配っている	4.36
	21 職員は園児や保護者の悩みや問題に対して適切に応じている	4.55
	22 職員は園児に礼儀や挨拶を習慣づける指導をしている	4.62
	23 職員は園児に身の回り品の整理整頓、後片付けをしっかりと指導している	4.76
	24 職員は園児に約束やきまりをきちんと守らせる指導をしている	4.67
全般	25 園児は園行事・園生活に満足していて、幼稚園が楽しいといっている	4.74
	26 園の保育活動全般に対して満足している	4.67

- ① 衛生面、体調不良者等にもう少し気を配ってほしい
(トイレの2足制、朝礼時の体調不良者の見学場所)

令和2年度に向けた重要改善項目

低評価項目

(評価点 4.0 未満)

12. 園は園児が意欲的・自主的に遊べるように努めている

4.26

【改善結果・目標】

昨年のアンケートに引き続き評価点 4 未満の項目が無かったことに、ここ数年の改善目標が一定の結果を出しているものとして安堵しています。

今回もっとも評価の低かった上記項目ですが、限られた時間の中で安全を最優先とした上で、自由な遊びをしてもらうことに難しさを感じています。例えば年少児が遊具で遊びたがっても、年長児が使用中で安全を考慮して別の遊びに切り替えてもらうことがあります。

今後は遊びの選択肢をさらに増やし(遊具の導入や場所の確保)、より自主的に遊べるよう工夫して参ります。

【その他改善を求める項目】

トイレに関しましては今夏、改修工事を行い、変更項目について話し合っているところです。
2足制(スリッパ等)の導入につきましては検討して参ります。

体調不良者の朝礼見学はテントの日陰でベンチに座ってもらっていますが、体調不良者を目の届きにくい室内等にとどめるわけにもいかず、現状これが適当と考えています。

様子を見た上で、体調不良が重い園児は職員が付いて職員室の看護ベッドで安静にてもらっており、朝礼見学に参加させておりません。